



2024年3月28日

各 位

会 社 名 フジオーゼックス株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 辻本 敏
(コード番号 7299 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役執行役員 藤川 伸二
(TEL. 0537 - 35 - 5973)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年度から2026年度までの3年間を計画期間とする新たな中期経営計画を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2026中期経営計画が目指す姿

当社グループの事業の中心である自動車産業においては、急速な電動化やいわゆるCO₂排出問題(カーボンニュートラル)等の環境問題やバイオ燃料等の新エネルギー問題への対応といった大きな変革の局面にある一方で、足元では補助金の終了やインフラ等の問題で電気自動車の伸び率は鈍化傾向にあるなど、エンジン搭載車の長期的な需要動向は先行き不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、前中期経営計画(2021年度～2023年度)で掲げた『既存事業の収益力強化』と『新規事業の探索および育成』の両輪によって持続的な成長の実現を図ってまいりました。

2. 中期経営計画の概要

(1) 中期経営計画の基本方針

当社グループの更なる成長を目指し、3つの大きな課題に取り組んでまいります。

1点目は、自動車部品事業の安定収益確保であり、効率的な生産体制の追求により競争力を強化しつつ、グローバルシェアの拡大とグローバルでの最適生産体制の整備を実行してまいります。

2点目は、新規事業領域の育成と拡大であり、M&Aを行った企業を育成し、更なる拡大を図ると同時に自社の保有技術を活用した新規事業の立ち上げと育成も推進してまいります。

3点目は、効率経営推進による社会貢献であり、資本コストの改善や株価を意識した経営の実現、人的資本経営の推進、CO₂削減といった課題にも取り組み、ESG経営を実施してまいります。

【2026年中期経営計画基本方針】

- ① 自動車部品事業の安定収益確保
- ② 新規事業領域の育成および拡大
- ③ 効率経営推進による社会貢献

(2) 経営目標

| | | |
|-------------------|--------------------------------|-----------|
| 経営指標 (2026年度) | 売上高 | 280億円 |
| | 営業利益/率 | 28億円/10% |
| | 当期純利益 | 20億円 |
| 投資 (3年間累計) | 生産性向上投資 | 50億円 |
| | 新規事業投資 | 50億円 |
| | 合計 | 100億円 |
| 株主還元 (3年間平均) | 総還元性向 | 40% (目安) |
| | 株主資本配当率 | 1.7% (目安) |
| ESG指標 (2026年度) | 事業活動に伴う CO ₂ 排出量 | 35%削減 |

(3) 重要施策

| | | |
|--------------------|------------------------|---|
| 自動車部品事業 の安定収益確保 | 拡販活動 | ・日系自動車メーカーの海外拠点を中心とした拡販によるグローバルシェアの拡大 |
| | 原価低減 | ・生産性・品質向上、比例費低減 ・生産設備のリフレッシュ、段取りレス化、スマートライン化 |
| | 新技術開発 | ・カーボンニュートラル燃料普及対応 ・新しい製造技術の実用化 |
| 新規事業領域の 育成および拡大 | 成長分野への M&A投資 | ・M&A先企業の育成とシナジーが得られそうな分野への更なるM&A投資による拡大 |
| | 保有技術を活かした 事業開発 | ・保有技術の活用による新規事業の立ち上げと育成(3Dプリンター他) |
| | グループ全体の成長 | ・各グループ企業における新規事業領域の成長(農業、コンビニ、介護他) |
| 効率経営推進に よる社会貢献 | 資本コスト・株価を 意識した経営の実現 | ・株価改善政策の実行 株式分割・株主優待制度の導入、株主還元目標の設定 |
| | 人的資本経営 | ・多様な人材の獲得・育成、エンゲージメントの向上 |
| | カーボンニュートラル 推進 | ・再生可能エネルギーの導入・拡大、省エネ化推進 |

本中期経営計画の詳細につきましては、本日、当社ホームページに開示いたしますのでご参照ください。

以上